

**食品ロスを削減し環境と人にやさしい「NEWライフ」を
県内イオン6店舗で「フードドライブ」を実施**
集まった約800点の食品を各市町村社会福祉協議会さまへ寄付します

イオン琉球（本社：南風原町、代表取締役社長：佐方圭二）は、10月の「食品ロス削減月間」に、県内イオン6店舗でフードドライブを実施致しました。集まった約800点の食品を各市町村の社会福祉協議会さまへ贈呈し、必要とされる場所へと寄付いたします。

「フードドライブ」は、家庭で余っている食品を捨てることなく、必要とする社会福祉団体等にスーパーを通じて寄付することで食品ロス※¹の軽減を図る一つの手段であり、一人一人が生活の中で取り組むことができる活動です。

「食品ロス」の国内排出量は年間612万トン出しており約46%にあたる284万トン※²が家庭で発生していることを受け、お客さまに改めて食品ロスを意識していただくことを目指して食品ロス削減月間である10月に実施いたしました。

期間中、県内イオン6店舗にてご家庭で余っている食品を店舗サービスカウンターに持ち寄っていただき回収された食品は、社会福祉協議会さまへ贈呈し、生活困窮者やこども食堂などコロナ禍で必要とされる場所へと寄付していただきます。

これに先立ち、イオン南風原店で回収した食品を南風原町社会福祉協議会さまへ贈呈致します。

【フードドライブ 実施概要】

- 実施期間 : 10月1日（木）～10月31日（土）
- 実施店舗 : 県内イオン6店舗（那覇・南風原・北谷・具志川・ライカム・名護）
- 実施内容 : 期間中、家庭から持ち寄られた食品を各店サービスカウンターにて回収し、各市町村社会福祉協議会さまに贈呈します。
- 回収対象 : 未開封で賞味期限が1ヶ月以上ある食品で常温保存のもの
製造者または販売者表示、成分、アレルギー表示のあるもの
- 回収点数 : 全6店舗で合計790点

【フードドライブ贈呈式について】

イオン南風原店で回収した食品を南風原町社会福祉協議会さまへ贈呈します。

日 時 : 12月8日（火）11:30～12:00

場 所 : 南風原町総合保健福祉防災センター 1階 会議室3

住所 : 南風原町字宮平697番地10

出席者 : 南風原町社会福祉協議会 会長 前川 義美 さま

南風原町社会福祉協議会 事務局長 島袋 康史 さま

イオン南風原店 店長 湧川仙二

イオン南風原店 副店長 野原陽子

内 容 : イオン琉球より目録贈呈

出席者よりご挨拶、記念撮影

※1 食品ロスには食べ残し、皮の剥ぎすぎなどの過剰除去及び手つかずの家庭系食品ロスのほか食品関連事業者から出される規格外品及び売れ残りなどの事業系食品ロスがある。

※2 環境省及び農林水産省 我が国の食品廃棄物等・食品ロスの量の推計値（2017年度）より

【ご参考】



イオン具志川店フードドライブ受付の様子

イオン具志川店フードドライブで食品した食品

イオン琉球のSDGs（持続可能な開発目標）取り組みについて

食品ロスは世界でも大きな問題ですが、日本国内でも相当量の食品ロスが生まれています。この問題は餓飢ゼロを掲げる持続可能な開発目標（SDGs）の目標2の達成においても日本、そして世界が一丸となって解決すべき課題となっています。当社においても沖縄県が推進するSDGsの普及啓発において、一定の基準を満たした上で目標達成へ向けた取り組みを行っている企業・団体への「おきなわSDGsパートナー」登録制度において、2020年10月26日（月）に認定を受けており、食品ロス削減だけでなく、子どもの貧困問題等小売業としてできるSDGsの取り組みを推進してまいります。

〈フードドライブの取り組みにおいて目指すゴール〉

